



Kobe University Repository : Kernel

| | |
|------------------|---|
| Title | <目次>平成16年度事業報告書：歴史に基礎をおいた地域社会のための自治体等との連携事業（3） |
| Author(s) | |
| Citation | 歴史文化に基礎をおいた地域社会形成のための自治体等との連携事業, 3（平成16年度事業報告書）： |
| Issue date | 2005-03-31 |
| Resource Type | Presentation / 会議発表用資料 |
| Resource Version | publisher |
| URL | http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/81002198 |

Create Date: 2016-06-16



| | | |
|--|-----------|-----|
| 神戸大学「地域歴史遺産の活用を図る地域リーダー養成」事業 | 奥村 弘・市澤 哲 | 109 |
| 教育プログラムの開発に向けた諸事業 | | |
| (1)兵庫県高等学校教育研究会社会（地理歴史・公民）部会 | 市澤 哲 | 111 |
| (2)生野町との連携事業 | | |
| ①大学院生による史料整理事業・町民対象の古文書講座の実施 | 市澤 哲 | 111 |
| ②地域フォーラム「奥銀谷の“お宝”を再発見しよう！」 | 奥村 弘 | 116 |
| (3)但東町との連携事業 | 市澤 哲 | 116 |
| (4)水損史料修復のワークショップ | 河野 未央 | 117 |
| (5)研究会 テーマ「歴史史料の保管と廃棄」 | 市澤 哲 | 118 |
| (6)地域歴史遺産の活用をめぐるシンポジウム | 市澤 哲 | 118 |
| (7)国連防災世界会議 | 奥村 弘 | 118 |
| (8)新潟県中越地震の被災状況と新潟における被災史料保全活動の動向について ～中越巡検報告とシンポジウム「新潟県中越地震からの文化遺産の救出と現状」 の参加記～ | 松下 正和 | 119 |
| (9)平成16年度博物館資料取扱研修会 災害時の歴史資料保全活動～平成16年台風23号での事例を中心に | 松下 正和 | 120 |
| (10)小野市における現地実習と博物館見学 | 坂江 渉 | 122 |
| (11)「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」ポスターセッション | 市澤 哲 | 123 |
| (12)平成16年度神戸大学『ツーリズム』フォーラム | 奥村 弘 | 123 |
| (13)新版『兵庫県の歴史』を読む | 坂江 渉 | 123 |
| (14)資料保存をめぐる講演会 | 奥村 弘 | 124 |
| □論考と史料紹介 | | 127 |
| 《論考》シリーズ・地域の歴史遺産を考える（2） 古代の大阪湾にやって来ていたもの -ウミガメの上陸・産卵- | 坂江 渉 | 129 |
| 《論考》吉田王塚古墳（玉津陵）の陵墓参考地指定について ～吉田郷土館所蔵文書調査の成果～ | 松下 正和 | 137 |
| 《史料紹介》慶長十三年淡川中村畠方検地帳 | 木村 修二 | 144 |
| □地域連携センタースタッフ紹介と活動日誌 | | 153 |
| スタッフ紹介 | | 154 |
| 活動日誌 | | 157 |
| □参考資料Ⅰ（「第3回 歴史文化をめぐる地域連携協議会」レジュメ集） | | 164 |
| □参考資料Ⅱ（「震災資料の保存・活用に関する地域連携研究会」レジュメ集） | | 187 |